

時ハ花ト猿ト色ヲ爭ヒ分チ難シト云リ、說郭ニ白猿傳アリテ、老猿害ヲ爲スコトヲ載ス、和俗ノ言傳ル酒頗童子ノ事ノ如シ、又本邦ノ俗、猩猩ノ手ト稱シテ珍藏スル物アリ、其形小ニシテ毛深、赤色猩鼈さゆくノ如シ、痘家競乞テ痘癢ヲ瘻シム、是緋猿ノ手ナルベシト、先師ノ說ナリ、猿ハ猴ト類同ケレドモ、性善ニシテ貪心ナク猴ニ異ナリ、

〔兼葭堂雜錄五〕文化六年冬、浪花道頓堀において猿を觀物とす、昔より其名を聞および畫きたる也、見といへども生物を見し事なき物ゆへ、見客山をなして流行せり、凡其形狀猿の大なるものにして、面體毛色等大同小異あり、面色黒く毛色鼠色に茶を帶たり、其頃在留の蘭人加比丹ヘンテレキドヲフの云、此猿は瓜哇國に產するものにして、ヲーラーと號くとぞ、實に稀代の觀物なり、本草綱目、猿は川廣の深山の中に產す、猴に似て長大なる其臂甚長くして能氣を引ゆへに多壽なり、○中或云、黃なるは是牡にして黒きは是牝なりと、按するに當時の猿は面手足とも黒かりし故正しく牝なりしならん、

〔倭名類聚抄十八毛群名〕猿抱朴子云、猿壽五百歲、則變爲猿音櫻、漢語抄

云夜萬古

〔箋注倭名類聚抄七〕所引對俗篇文、原書無則字、玄應音義引古今注、猿五百歲化爲玃也、又毛詩角弓正義引陸機云、玃獮猴也、老者爲玃、與抱朴子略同、爾雅、玃父善顧、郭注、玃玃也、似獮猴而大、色蒼黑、能攫持人、好顧盼、說文、玃大母猴也、爾雅曰、玃父善顧、攫持人也、按攫持人是郭璞注文、今本說文、蓋係後人依郭譌入、非許氏舊文、呂氏春秋察傳篇、玃似母猴、高誘注、玃玃玃獸名也、上林賦、雌玃飛蠅、蛭𧆸玃、注張揖曰、玃似獮猴而大、司馬彪曰、玃似玃猴也、按玃卽玃字、但賦文玃玃兼舉可疑、博物志云、有物如獮猴長七尺、能人行健走、名曰猴玃、或曰玃玃、李時珍曰、玃純牡無牝、故又名玃父、亦曰玃玃、善攝人婦女、爲偶生子、郝懿行曰、今俗呼馬玃、王念孫曰、善顧故曰玃父、玃之言猶玃也、說文、玃、視遽貌、徐鍇曰、左右驚顧也、震上六曰、視饗々、左思魏都賦曰、吳蜀二客、饗焉相顧、是玃爲顧視